

製品名: p140Cap ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15572**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	112kDa

抗原情報

遺伝子名	SRCIN1
別名	SRCIN1; KIAA1684; P140; SRC kinase signaling inhibitor 1; SNAP-25-interacting protein; SNIP; p130Cas-associated protein; p140Cap
遺伝子 ID	80725.0
SwissProt ID	Q9C0H9
免疫原	抗血清はヒト SNIP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 811-860

背景

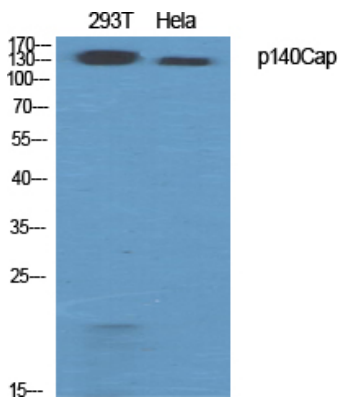
機能: フィブロネクチンへの細胞接着初期段階における細胞伸展の開始を遅らせる。PC12 細胞からのカルシウム依存性エキソサイ

トーシスにも関与する。、PTM: EGF およびインテグリンリガンドへの細胞接着に应答してチロシンリン酸化される。、類似性: p140Cap ファミリーに属する。、細胞内局在: 核周縁領域、ラメロポディア、皮質アクチン、およびアクチンストレスファイバーに局在するが、接着斑には局在しない。、サブユニット: SNAP25 の N 末端コイルドコイル領域と相互作用する (類似性による)。C 末端ドメインを介して BCAR1/p130Cas と相互作用する。、機能: フィブロネクチンへの細胞接着初期段階における細胞伸展の開始を遅らせる。PC12 細胞からのカルシウム依存性エキソサイトーシスにも関与する。、PTM: EGF およびインテグリンリガンドへの細胞接着に应答してチロシンリン酸化される。、類似性: p140Cap ファミリーに属する。、細胞内局在: 核周縁部、ラメロポディア、皮質アクチン、およびアクチンストレスファイバーに局在するが、接着斑には局在しない。、サブユニット: SNAP25 の N 末端コイルドコイル領域と相互作用する (類似性による)。C 末端ドメインを介して BCAR1/p130Cas と相互作用する。、

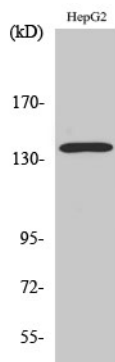
研究分野

-

画像データ



p140Cap ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



p140Cap ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析